



文学

【INDEX】

安達 愛	日本近代文学	歴史と民俗の博物館 学習支援担当
大明 敦	日本近代文学	文化資源課 文学担当

<p>安達 愛</p>	<p>日本近現代文学</p>	<p>①経歴・職歴 さいたま文学館、文化資源課を経て、現在は埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸員。</p>
<p>あだち あい</p>		<p>②過去の実績 H30 企画展「詩人・吉野弘 やさしいまなざし」(さいたま文学館)</p>
	<p>児童文学</p>	<p>④メッセージ 現在は歴史と民俗の博物館で学習支援を担当しています。子どもから高齢者の方まで、埼玉の歴史や昔の人々の暮らしについて、楽しみながら学べるよう努めてまいります。</p>
<p>大明 敦</p>	<p>日本近代文学</p>	<p>① 経歴・職歴 県立博物館、民俗文化センター、さいたま文学館、さきたま資料館、歴史と民俗の博物館を経て現職</p>
<p>だいまよう あつし</p>		<p>② 過去の業務実績 さいたま文学館企画展運営(平成28年以降) H28「百人一首」 H28「宮沢賢治 秩父路に行く」 H29「埼玉の文学散歩」 H30「田山花袋と明治の文学」</p>
	<p>詩歌、宮沢賢治の伝記研究</p>	<p>③ 研究業績等(平成28年以降) H28「詩人・宮澤章二と埼玉風物詩」『紀要10』歴史と民俗の博物館 H29「宮沢賢治の埼玉来訪ルート再考」『紀要11』歴史と民俗の博物館 H30「与謝野晶子歌稿『山泉抄』について」『全国文学館協議会 紀要11』 R02「雑誌『文学の室』について」『全国文学館協議会 紀要13』</p> <p>④ メッセージ 文学に親しみを感じてもらえるような展示をめざしています。</p>